

# 専門家で構成するNPO法人による空き家総合相談事業(NPO法人あいち空き家修活相談センター)

課題と目的	豊田市には18,000軒以上の空き家があり、今後毎年増加していく状況である。地区毎に空き家率の濃淡があり、中山間地域だけでなく市街地地域においても突出して空き家率の高い地区がある、それぞれの地域で個別特有の課題があるが、今後の予防策として空き家及び空き家予備軍の所有者に対して、適切な管理に係るワンストップの支援が必要である。
取組内容	①空き家の所有者と空き家への入居希望者の相談窓口 ②空き家及び空き家予備軍の調査業務と訪問相談業務 ③空き家の相談セミナー・ワークショップの実施 ④専門家SNSサイトの構築と運用
成果	①空き家の所有者と空き家への入居希望者の相談窓口を設置した。 ②空き家及び空き家予備軍の調査業務の実施とモデル団地での相談業務を実施した。 ③定期的な空き家の相談セミナー・ワークショップの実施した。 ④専門家SNSサイトを構築し一部運用を進めた。



行政と連携しながら各種専門家による相談事業を立ち上げることで、自治体を超えた圏域での空家相談に対応した。また、将来的に空家予備軍が生まれないためにそのフォローとして、専門家によるセミナー事業をモデル地区で実施した。(次年度以降は各地域課題に呼応したセミナーを定時開催していく)  
セミナー開催にあたっては豊田市内からの各専門家が登録できるSNSサイトを構築し、各問題に対して各専門家が対応できるシステムを構築した。